

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：中島 威夫

<b>事業名</b>	一般国道417号 <small>あおのかまさか</small> 青野～鎌坂バイパス	<b>事業区分</b>	一般国道	<b>事業主体</b>	福井県
<b>起終点</b>	自：福井県丹生郡朝日町青野 至：福井県丹生郡織田町鎌坂	<b>延長</b>	4.3 km		
<b>事業概要</b>					
<p>一般国道417号は、岐阜県大垣市を起点とし、福井県南条郡河野村に至る延長約103kmの幹線道路であるほか、越前海岸への広域観光ネットワークを形成する道路であり、重要な路線である。</p> <p>青野～鎌坂バイパスは、幅員狭小、線形不良の未改良区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした延長4.3kmの2車線道路である。</p>					
<b>H元年度事業化</b>		<b>H - 年度都市計画決定 (H - 年度変更)</b>		<b>H元年度用地着手</b>	
				<b>H2年度工事着手</b>	
<b>全体事業費</b>		82億円		<b>事業進捗率</b>	
				82.8%	
<b>計画交通量</b>		8,700台/日		<b>供用済延長</b>	
				3.0km	
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> (事業全体)	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体)		<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体)	
	2.2	18/102億円		89/225億円	
	(残事業)	<b>事業費</b> ：12/96億円 <b>維持管理費</b> ：6/6億円		<b>走行時間短縮便益</b> ：87/220億円 <b>走行費用減少便益</b> ：2/5億円 <b>交通事故減少便益</b> ：0/0億円	
	4.9			<b>基準年</b> ：平成15年	
<b>感度分析の結果</b>					
交通量変動：B/C = 5.4 (2.4) (交通量+10%)    B/C = 4.4 (2.0) (交通量-10%) 事業費変動：B/C = 4.5 (2.0) (事業費+10%)    B/C = 5.6 (2.5) (事業費-10%)					
<b>事業の効果等</b>					
国土・地域ネットワークの構築（大型車すれ違い困難区間が解消される。） 災害への備え（緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけ（第1次）） 災害への備え（異常気象時通行規制区間の解消される（連続雨量140mm以上で通行止）） その他7項目に該当する。					
<b>関係する地方公共団体等の意見</b>					
事業区間は市町村合併を目指す丹生郡4町村（越前町、織田町、朝日町、宮崎村）の連携に寄与する道路であり、朝日町をはじめとする関係2市4町の首長で構成される国道417号改良整備促進期成同盟会より、事業の早期完了の要望（H15年8月）を受けている。					
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b>					
現在までの供用区間は事業効果が得られているが、未整備区間は大型車のすれ違いが困難な状況である。					
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b>					
現在までに約3.0kmを部分供用している。残り約1.3kmについては、バイパス工事を進めている。					
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>					
残るバイパス工事を進めており、平成10年代後半の供用を目途に事業を推進する。					
<b>施設の構造や工法の変更等</b>					
建設発生残土を近隣の他の公共事業に流用する等コスト縮減を図っている。					
<b>対応方針</b>		事業継続			
<b>対応方針決定の理由</b>					
事業の進捗状況や事業の必要性、費用便益分析などの観点から総合的に判断し、継続とする。					
<b>事業概要図</b>					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものを。